

Oracle.1z0-996-22.v2024-04-26.q50

試験コード:	1z0-996-22
試験名称:	Oracle Utilities Customer Cloud Service 2022 Implementation Professional
認定資格:	Oracle
無料問題数:	50
バージョン:	v2024-04-26
アクセス数:	250
ページビュー数:	500
https://www.jpnpdf.com/Oracle.1z0-996-22.v2024-04-26.q50-mondaishu.html	

最新問題: 1

支払いをキャンセルすると、システムは自動的に何をしますか？

- A. 元の金融トランザクションを取り消すために新しい金融トランザクションを生成します。
- B. 支払いのキャンセルに対して NSF 料金を請求します
- C. 信用格付けに影響を与える
- D. 支払いに関連するすべての入札をキャンセルします。

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 2

アプリケーションにはどのようなサービス オーダー アクティビティ タイプが含まれますか？

- A. サービスを有効にします。サービスを無効にします。未払いの場合はカット。支払いのための再接続サービス。交換メーター; バックツーバックサービス
- B. サービスを有効化します。サービスを無効にします。メーターをインストールします。メーターを取り外します。交換メーター; バックツーバックサービス
- C. サービスを開始します。サービスを停止します。メーターをインストールします。メーターを取り外します。交換メーター; 転入 転出サービス
- D. サービスを開始します。サービスを停止します。未払いの場合はカット。支払いのための再接続サービス。交換メーター; 転入 転出サービス

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 3

常に従う必要がある重要なアカウント概念は次の 3 つですか？ 3つお選びください。)

- A. 有効な契約がない場合、アカウントは期限切れになります。

- B.** アカунツは一度に 1 人のユーザーのみを参照できます。
- C.** すべてのアカウントには、システムによって割り当てられた一意のアカウント ID があります。
- D.** 請求書はアカウントに対して作成され、アカウント担当者へ送信されます。
- E.** アカウンツは 1 人以上の個人を参照します。

Answer: C,D,E (メッセージを残す)

Oracle Utilities Customer Cloud Serviceのドキュメントから入手可能な情報に基づくと、常に従う必要がある3つの重要なアカウント概念は次のとおりです:

すべてのアカウントには、システムによって割り当てられた一意のアカウントIDがあります(オプションC): これはOracle Utilities Customer Cloud Serviceの基本概念であり、各アカウントが一意に識別可能であり、効率的に追跡および管理できるようにします。

請求書はアカウントに対して作成され、アカウント担当者に送信されます (オプション D): これは、公共サービス ドメインにおける重要な運用概念です。請求プロセスはアカウントを中心に集中化され、生成された請求書はアカウントに関連付けられ、アカウントはそのアカウントの責任者に関連付けられます。

アカウントは 1 人以上の人物を参照します (オプション E): この概念は顧客情報の管理に不可欠であり、アカウントを 1 人以上の人物にリンクして、アカウントの責任者またはアカウントに関連付けられている人物を示すことができます。

最新問題: 4

デバイスと測定コンポーネントの関係を正しく説明しているのはどれですか？

- A.** デバイスには、間隔および/またはスカラー測定コンポーネントを任意に組み合わせて含めることができます。
- B.** 同じデバイス上の 2 つの測定コンポーネントは同じ測定単位 (UOM) を持つ必要があります。
- C.** デバイス設定は、デバイスをインターバル チャネルにのみリンクします。
- D.** デバイスには 1 つの測定コンポーネント タイプのみを含める必要があります。

Answer: A (メッセージを残す)

最新問題: 5

デバイスと測定コンポーネントの関係を正しく説明しているのはどれですか？

- A.** デバイス設定は、デバイスをインターバル チャネルにのみリンクします。
- B.** 同じデバイス上の 2 つの測定コンポーネントは同じ測定単位 (UOM) を持つ必要があります。
- C.** デバイスには 1 つの測定コンポーネント タイプのみを含める必要があります。
- D.** デバイスには、間隔および/またはスカラー測定コンポーネントを任意に組み合わせて含めることができます。

Answer: D (メッセージを残す)

デバイスとは、何かを測定、制御、または監視できる物理的または論理的なエンティティです

1. 測定コンポーネントは、データが受信され、システムに保存される単一のポイントです

2. デバイスには 1 つ以上の測定コンポーネントを含めることも、まったく持たないこともできます2。測定コンポーネントは、スカラーとインターバル 2 の 2 つの主要なクラスに分類できます。スカラー測定コンポーネントは、月に 1 回など、予測できない間隔で測定されます2。間隔測定コンポーネントは、15 分ごと、30 分ごと、1 時間ごとなど、予測可能な間隔で測定されます2。デバイスは、デバイスのタイプ、デバイス構成、および測定コンポーネントのタイプに応じて、インターバルおよび/またはスカラー測定コンポーネントを任意に組み合わせて使用できます23。したがって、正解は D です。デバイスには、間隔および/またはスカラー測定コンポーネントを任意に組み合わせて含めることができます。参考文献:

デバイスについて

部品の測定について

測定コンポーネントのメンテナンス

最新問題: 6

金融取引作成アルゴリズムに関して正しい 3 つの記述はどれですか? 3つお選びください。)

- A. ペイオフバランスにどのような影響を与えるかを制御します。
- B. 金融取引がいつ請求書に反映されるかを制御します。
- C. 総勘定元帳の詳細は金融トランザクションに対して常に存在する必要があるため、総勘定元帳の詳細の作成方法を制御します。
- D. 総勘定元帳エントリを作成するかどうか、および作成する方法を制御します。
- E. 現在の残高にどのような影響を与えるかを制御します。

Answer: A,D,E (メッセージを残す)

Oracle Utilities Customer Cloud Serviceでは、財務トランザクション作成アルゴリズムが財務プロセスにおいて重要な役割を果たします。正しい答えは次のとおりです。

ペイオフ残高にどのような影響を与えるかを制御します (オプション A): これらのアルゴリズムは、金融取引が顧客の口座のペイオフ残高にどのような影響を与えるかを決定できます。

総勘定元帳エントリを作成するかどうか、およびその方法を制御します (オプション D): 財務トランザクション作成アルゴリズムは、正確な財務会計とレポートに不可欠な総勘定元帳エントリの作成を指示できます。

現在の残高がどのように影響を受けるかを制御します (オプション E): アルゴリズムは、金融取引が顧客の口座の現在の残高にどのような影響を与えるかに直接影響します。

これらのアルゴリズムは、金融取引が正しく処理され、さまざまな財務報告書や顧客口座残高62†出典63†出典64†出典65†出典に正確に反映されることを保証するために不可欠です。

参考文献:

Financial Transaction - FT Processに関するOracleドキュメント: Financial Transaction - FT Process62†ソース。

請求書作成プロセスの概要」に関する Oracle ドキュメント: 請求書作成プロセスの概要」63+ ソース。

アルゴリズムに関する Oracle ドキュメント: Algorithms64+ ソース。

Customer Care および Billing Cloud Service のアルゴリズムに関する Oracle ドキュメント:

Algorithms65+ ソース。

最新問題: 7

デバイスには、消費量、需要、またはその他の値を測定する 1 つ以上の測定コンポーネントがあります。

測定コンポーネントの 2 つの属性をリストするのはどれですか？

- A. チャンネル乗数とチャンネル ID
- B. モデルとシリアル番号
- C. メーカーとモデル
- D. シリアル番号とバッジ番号
- E. チャンネル ID とバッジ番号

Answer: D ([メッセージを残す](#))

最新問題: 8

常に従う必要がある重要なアカウント概念は次の 3 つですか？ 3つお選びください。)

- A. 請求書はアカウントに対して作成され、アカウント担当者に送信されます。
- B. アカウントは一度に 1 人のユーザーのみを参照できます。
- C. アカウントは 1 人以上の個人を参照します。
- D. 有効な契約がない場合、アカウントは期限切れになります。
- E. すべてのアカウントには、システムによって割り当てられた一意のアカウント ID があります。

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 9

不動産に対して財務的責任を負う顧客に関連する重要な地理的、人口統計的、財務情報を保持している主要な組織はどれですか？

- A. アカウント、請求書、顧客クラス、前提条件、サービス契約
- B. アカウント、請求書、施設、サービス契約、サービス ポート
- C. アカウント、個人、施設、サービス契約、サービス ポート
- D. アカウント、顧客クラス、個人、施設、サービス契約
- E. アカウント、顧客クラス、施設、サービス契約、サービス ポート

Answer: D ([メッセージを残す](#))

不動産に対して財務的責任を負う顧客に関連する主要な地理的、人口統計的、および財務情報を保持する主な主体は次のとおりです。

アカウント: アカウントは、顧客と電力会社間の財務関係を表します。これには、アカウント番号、アカウントの種類、アカウントのステータス、請求サイクル、支払いプラン、残高などの情報が含まれます。

顧客クラス: 顧客クラスは、住宅、商業、産業などの共通の特性に基づいて顧客をグループ化したものです。これにより、料金スケジュール、サービス契約、請求オプションなどのさまざまな属性のデフォルト値が決定されます。

個人: 個人とは、アカウント所有者、連絡先、保証人など、アカウントに関連付けられている個人です。個人の氏名、住所、電話番号、メールアドレス、識別番号などの情報が含まれます。

前提: 前提とは、ユーティリティ サービスが提供される物理的な場所です。これには、施設番号、施設タイプ、施設ステータス、住所、座標、サービス ポイントなどの情報が含まれます。

サービス契約: サービス契約は、サービスの種類、開始日、終了日、料金スケジュール、請求頻度などのサービスの契約条件を定義する、顧客と公共事業との間の契約です。

次の図に示すように、これらのエンティティは階層構造でリンクされています¹。

参考文献:

『Oracle Utilities Customer Cloud Service ビジネス ユーザー ガイド』、第 2 章: 顧客情報、セクション 2.1: 顧客情報の理解

『Oracle Utilities Customer Cloud Service 管理ユーザー ガイド』、第 2 章: 顧客情報の構成、セクション 2.1: 顧客情報エンティティの構成

最新問題: 10

実装には、次の 2 種類のデバイスのインストールが必要です。

電気スマートメーター

ガス手動メーター

これらのデバイス タイプを識別するために必要な 2 つのデバイス タイプ属性はどれですか? (2つお選びください。)

- A. 有効な測定コンポーネントのタイプ
- B. サービスの種類
- C. シリアル番号
- D. メーカー
- E. デバイス ビジネス オブジェクト

Answer: A,B ([メッセージを残す](#))

最新問題: 11

初期測定値が読み込まれるたびに重要な検証を実行するビジネス オブジェクトはどれですか?

- A. D1-IMDPReVEE
- B. D1-GenericIMDMain
- C. D1-IMDSeeder

- D. D1-IMDRetry
- E. D1-IMDPeriod

Answer: C (メッセージを残す)

最新問題: 12

仕様に関して正しいのはどれですか？

- A. 仕様にはピア仕様を含めることができます。
- B. 仕様はアセットにのみ適用され、コンポーネントには適用されません。
- C. 1つの仕様は1つのアセットでのみ使用できます。
- D. 仕様には資産の検査履歴が含まれます。

Answer: C (メッセージを残す)

最新問題: 13

サービス注文処理の一部として、アルゴリズム D1-CNSPINSADV (SP の接続および/またはデバイスのインストール) は、サービス ポイントの状態に基づいて特定のアクティビティを作成する必要があるかどうかを判断します。

サービス ポイントのステータスに基づいて、このアルゴリズムは何を作成できますか？

- A. デバイス構成
- B. デバイス
- C. サービス ポイント
- D. スマート メーター コマンド

Answer: C (メッセージを残す)

最新問題: 14

サービス ポイント (SP) の新しいビジネス オブジェクトを作成する場合、SP に関連付けられた新しい要素を表示および更新するにはどのような項目が必要ですか？

- A. メンテナンス オブジェクト、アプリケーション サービス、およびスキーマ
- B. スキーマ、検証アルゴリズム、およびメンテナンス UI マップ
- C. 表示 UI マップ、表示マップ サービス スクリプト、およびメンテナンス UI マップ
- D. 検証アルゴリズム、後処理アルゴリズム、およびライフサイクル

Answer: C (メッセージを残す)

Oracle Utilities Customer Cloud Serviceでサービス ポイントの新しいビジネス オブジェクトを作成する場合、サービス ポイントに関連付けられた新しい要素を表示および更新するには、特定の要素を用意する必要があります。正しいオプション C. UI マップの表示、マップ サービス スクリプトの表示、およびメンテナンス UI マップ」には、このプロセスに必要なコンポーネントが含まれています。

UI マップの表示: ユーザー インターフェイス (UI) マップは、ビジネス オブジェクトのデータ フィールドがユーザー インターフェイスにどのように表示されるかを定義するた

めに重要です。これは本質的に、システム内で情報がどのように表示され、どのようにやり取りされるかを決定するレイアウトです。

表示マップ サービス スクリプト: サービス スクリプトは、ビジネス オブジェクトに関連付けられたビジネス ロジックを処理するために使用されます。表示マップのコンテキストでは、サービス スクリプトは、UI マップの定義に基づいて、データの取得、操作、および UI での表示方法を管理する責任を負います。

メンテナンス UI マップ: 表示 UI マップと同様に、メンテナンス UI マップはビジネス オブジェクトの編集または更新の側面に焦点を当てています。この UI マップは、サービス ポイントの詳細の更新や新しい情報の追加などのメンテナンス タスクのためにユーザー インターフェイスをどのようにレイアウトするかを定義します。

これらのコンポーネントは連携して、新しいビジネス オブジェクトがサービス ポイントに導入されたときに、Oracle Utilities Customer Cloud Serviceシステム内で効果的に表示、保守、および操作できるようにします。

参考文献:

ビジネス オブジェクトの定義に関する Oracle ドキュメント: ビジネス オブジェクトの定義。

便利なサービスとビジネス サービスに関する Oracle ドキュメント: 便利なサービスとビジネス サービス。

Business Objects に関する Oracle ドキュメント: Business Objects。

ビジネス オブジェクトへのアクセスの許可に関する Oracle ドキュメント: ビジネス オブジェクトへのアクセスの許可。

最新問題: 15

支払いイベントには何件の入札を含めることができますか?

- A. 送信された支払い形式ごとに 1 つの入札
- B. 支払いイベントの入札はなく、支払いセグメントのみ
- C. 支払いイベントごとに 1 つの入札
- D. 支払いイベントの入札はなく、支払いのみ
- E. 支払いが適用されるアカウントごとに 1 つの入札

Answer: A ([メッセージを残す](#))

最新問題: 16

クライアントには次の 3 つの要件があります。

1. データ コレクターからのメーター読み取り値に検証を適用します。
 2. メーターの読み取り値が検証に合格しない場合、エラーが生成され、ユーザーに割り当てられます。
 3. 問題が構成に関連している場合は、30 分ごとにエラーの検証を再試行します。
- 使用する必要がある基本関数を説明しているステートメントはどれですか?

- A. To Do エントリが VEE 例外で作成された場合、IMD の次回再試行日時は 30 分に設定され、アルゴリズム D1-COMP-TD (Complete To Do エントリ) によって処理されます。
- B. VEE 例外で To Do エントリが作成された場合、ユーザーは IMD を破棄する必要がある、30 分後に新しい IMD がロードされます。
- C. VEE 例外で To Do エントリが作成された場合、IMD の次回再試行日時は 30 分に設定され、アルゴリズム D1-IMD-RETRY (初期測定データ処理の再試行) によって処理されます。
- D. VEE 例外で To Do エントリが作成された場合、ユーザーは IMD を破棄する必要がある、新しい IMD が手動でロードされます。
- E. To Do エントリが VEE 例外で作成された場合、IMD の次回再試行日時は 30 分に設定され、アルゴリズム D1-CRE-IMDTD (To Do の作成) によって処理されます。
- Answer:** ([解答を表示する](#))

有効な **1z0-996-22** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい 1z0-996-22 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **1z0-996-22** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com 1z0-996-22 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com 1z0-996-22 問題集をゲットする人はこちら：
<https://www.goshiken.com/Oracle/1z0-996-22-mondaishu.html> (**7030%OFF**問題集溶と正解付きで **30%w** 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 17

- クライアントは、National Grid から生成された太陽エネルギー (エクスポート) と受信したエネルギー (インポート) を測定するためにスカラー デバイスを設置しました。このデータは別の測定コンポーネント (レジスタ) に保存されます。
- 検証ルールは通常、両方の測定コンポーネントで同じですが、例外が 1 つあります。マイナス消費チェックは、受け取った (インポート) エネルギーにのみ適用されます。
- 受信 (インポート) エネルギーのみについて負の消費ルールがチェックされることになる構成は次の 2 つですか? (2つお選びください。)
- A. 基本 VEE ルールを変更します。
- B. 2 つの異なる VEE グループを作成します。
- C. 適格性基準を使用します。
- D. VEE グループからマイナス消費チェックを削除します。
- E. VEE ルールでスキップ フラグを使用します。
- Answer:** B,C ([メッセージを残す](#))

最新問題: 18

債務の経過年数、債務額、顧客の種類に基づいて開始する回収プロセスの種類を定義するのはどの組織ですか?

- A. 収集プロセス テンプレート
- B. コレクション クラス
- C. コレクション クラス コントロール
- D. 顧客クラス
- E. 債務クラス

Answer: E ([メッセージを残す](#))

最新問題: 19

クライアントには次の要件があります。

多くのお客様がご自身で太陽光発電設備を設置されています。これらの顧客が自社で使用するのに必要な量を超える電力を生成すると、余剰分を送電網に輸出できます。

この世代を測定するために、特別なスカラー デバイスをインストールしました。これらのデバイスには、National Grid から生成されたエネルギー (輸出) と受信したエネルギー (輸入) を測定するための個別のレジスタがあります。

どちらの読み取りも kWh 単位で保存されますが、インポートは減算的であり、エクスポートは消費的です。

これらの特定の要件に合わせて測定コンポーネントのタイプを構成するには、どのソリューションを選択する必要がありますか？

- A. 2 つのサービス ポイントを作成します。1 つは減算インポート用、もう 1 つは消費エクスポート用です。
- B. 1 つのスカラー デバイスにリンクされる 2 つの測定コンポーネント (1 つはインポート用、もう 1 つはエクスポート用) を作成するための 1 つの新しい測定コンポーネント タイプを作成します。
- C. 2 つの異なるスカラー デバイス (1 つはインポート用、もう 1 つはエクスポート用) にリンクされる新しい測定コンポーネントを作成するための 1 つの新しい測定コンポーネント タイプを作成します。
- D. 2 つの新しい測定コンポーネント タイプ (1 つは減算インポート用、もう 1 つは消費エクスポート用) を作成して、1 つのスカラー デバイスにリンクされる 2 つの測定コンポーネントの作成を有効にします。

Answer: D ([メッセージを残す](#))

『Dracle Utilities Customer Cloud Service User Guides』によると、測定コンポーネントのタイプは、測定対象、測定の定期的測定、物理デバイスに接続する必要があるかどうかなど、測定コンポーネントの最も重要なプロパティを定義します¹。測定コンポーネントのタイプは、測定コンポーネントの最終測定値を保存する方法、および測定値が減算式か消費式かを指定します¹。この場合、太陽光発電設備を保有する顧客が輸出入するエネルギーの両方を測定する必要があります。したがって、解決策は、2 つの新しい測定コンポーネント タイプ (1 つは減算インポート用、もう 1 つは消費エクスポート用) を作成し、両方の読み取り値に対して個別のレジスタを持つ同じスカラー デバイスにリンクすることです。このよう

にして、測定コンポーネントは測定値を kWh 単位で保存し、エネルギー フローの方向を示す適切な符号を適用できます2。参考文献:
コンポーネントの種類の測定について
コンポーネントの測定

最新問題: 20

どのステートメントが使用量トランザクションの計算をサポートしていますか？

- A. 請求額の決定要因は、計算期間中に使用サブスクリプションのサービス ポイントに設置された間隔測定コンポーネントまたはデバイスのみの最終測定値から導出されます。
- B. 請求額の決定要因は、計算期間中に使用契約のサービス ポイントに設置された測定コンポーネント デバイスの初期測定データから導出されます。
- C. 請求額の決定要因は、計算期間中に使用サブスクリプションのサービス ポイントに設置された測定コンポーネントまたはデバイスの最終測定値から導出されます。
- D. 請求額の決定要因は、計算期間中に使用契約のデバイスにインストールされた測定コンポーネントの初期測定データから導出されます。

Answer: ([解答を表示する](#))

使用量トランザクションは、使用量サブスクリプションのサービス ポイントに設置された測定コンポーネントまたはデバイスの測定値から使用量 (請求額決定要因) を導き出す使用量計算の結果です1。使用量トランザクションは、使用量サブスクリプションで参照される使用量計算グループで定義された使用量計算ルールに応じて、初期測定データ (IMD) または最終測定データ (FMD) から計算できます2。ただし、使用量トランザクションの計算をサポートするステートメントは、最終測定値を参照するものです。これは、最終測定値が請求目的で利用できる最も正確で完全なデータであるためです3。したがって、正解は C です。請求額の決定要因は、計算期間中に使用サブスクリプションのサービス ポイントに設置された測定コンポーネントまたはデバイスの最終測定値から導出されます。参考文献:

使用量計算について

使用量計算グループについて

最終測定データについて

最新問題: 21

VEE ルールを実行するときに使用できる 3 つの初期測定データ (IMD) 例外カテゴリはどれですか？

(3つお選びください。)

- A. 終了
- B. 低
- C. 情報
- D. 問題
- E. 完了

Answer: A,C,D ([メッセージを残す](#))

最新問題: 22

使用量サブスクリプションに関して正しい 3 つの記述はどれですか？ 3つお選びください。)

- A. 使用量サブスクリプションに含めることができるサービス ポイントは 1 つだけです。
- B. 使用量サブスクリプションには多くのサービス ポイントを含めることができます。
- C. 使用量サブスクリプションには、親サービス ポイントまたは子サービス ポイントを含めることができます。
- D. 使用量サブスクリプションは常にアカウントに関連付けられます。
- E. 使用量サブスクリプションは、サービス ポイント使用量の一部のみを含むように構成できます。

Answer: B,C,D ([メッセージを残す](#))

最新問題: 23

Payment ArrangementRequest に関して正しい 3 つの記述はどれですか？ 3つお選びください。)

- A. 支払い手配に対するアカウントの適格性を検査します。
- B. 支払いプランまたは支払いの取り決めのいずれかを確実に作成します。
- C. 支払い手配サービス契約を作成します
- D. 支払い手配の対象となるサービス契約の延滞額を計算します
- E. 支払い手配リクエストに承認が必要かどうかを決定します

Answer: ([解答を表示する](#))

支払取決めリクエストは、未払い残高を分割払いするための顧客と公共事業者との間の合意である支払取決めを作成する段階的なプロセスをサポートするビジネスオブジェクトです。支払い手配リクエストは次の機能を実行できます。

支払い取り決めに対するアカウントの適格性を検査します。支払い取り決めリクエストでは、アカウントがアカウントのステータス、アカウントの種類、延滞額、以前の支払い取り決めの数、回収プロセスなどの支払い取り決めの基準を満たしているかどうかを確認できます。ステージ。

支払い取り決めの対象となるサービス契約の延滞額を計算します: 支払い取り決めリクエストでは、ペイオフ残高と支払い取り決めのタイプに基づいて、支払い取り決めの対象となるサービス契約の延滞総額を計算できます。

延滞金額は、支払い取り決めによって返済されなければならない金額です。

支払い手配リクエストに承認が必要かどうかを決定する: 支払い手配リクエストは、承認ルールと支払い手配タイプに基づいて、監督者または外部機関によるリクエストの承認が必要かどうかを判断できます。承認ルールには、延滞金額、分割払い回数、頭金金額、支払い手配タイプを含めることができます。

参考資料: 支払手配リクエストのライフサイクル、支払手配リクエスト、支払手配リクエストの設定

最新問題: 24

メーター乗数の適用は、初期測定データ (IMD) インポート プロセスのどの段階で実行されますか？

- A. 重要な検証
- B. VEE
- C. VEE の準備をする
- D. VEE 後

Answer: C ([メッセージを残す](#))

メーター乗数の適用は、IMD インポート プロセスの VEE の準備ステージで実行されます。メーター乗数は、生のメーター測定値を請求単位に変換するために適用される係数です。メーター乗数は、デバイス、レジスタ、または測定タイプのレベルで定義できます。また、時間に依存することも、時間に依存しないこともあります。システムは、アルゴリズム D1-MTR-MULT (メーター乗数の適用) を使用して、メーター読み取りの有効日時とデバイス構成に基づいてメーター乗数を IMD に適用します。また、システムは、監査目的で、元のメーター読み取り値とメーター乗数の値を IMD に保存します。メーター乗数は VEE ルールの一部ではなくメーター読み取りデータの一部とみなされているため、メーター乗数の適用は VEE ステージの前に行われます。VEE ステージでは、システムが事前定義またはカスタム VEE ルールを使用して IMD の検証、編集、および推定を実行します。参考資料: メーター乗数について、メーター乗数の適用、Oracle Utilitiesメーター データ管理の概要

最新問題: 25

使用サブスクリプションのタイプに関する 2 つの記述が正しいのはどれですか? (2つお選びください。)

- A. 使用サブスクリプション タイプは、主な請求先を定義します。
- B. 使用サブスクリプション タイプはタイム ゾーンを定義します。
- C. 使用サブスクリプション タイプは、有効なサービス ポイント タイプを定義します。
- D. 使用量サブスクリプション タイプは、使用量の受信者を定義します。

Answer: ([解答を表示する](#))

使用量サブスクリプション タイプは、消費、需要、生成など、サービス ポイントに対して保存できる使用量のタイプを定義するために使用されます。使用サブスクリプション タイプには次の属性があります。

有効な使用受信者: この使用サブスクリプション タイプが適用される使用受信者のリスト。使用量受信者は、顧客、公益事業者、サードパーティなど、サービス ポイントから使用量を受け取るエンティティです。

有効なサービス ポイント タイプ: この使用サブスクリプション タイプが適用されるサービス ポイントタイプのリスト。サービス ポイント タイプは、従量制、従量制、仮想などの特性に基づいたサービス ポイントの分類です。

有効な使用量計算グループ: この使用量サブスクリプション タイプが適用される使用量計算グループのリスト。使用量計算グループは、間隔、レジスタ、プロファイルなど、使用量の計算方法を定義する使用量計算タイプのコレクションです。

有効な動的オプション タイプ: この使用サブスクリプション タイプが適用される動的オプション タイプのリスト。動的オプション タイプは、推定、編集、集計などの使用量計算プロセスを変更するために使用できるオプションのタイプです。

したがって、使用サブスクリプション タイプは、有効なサービス ポイント タイプと使用量の受信者を定義しますが、主な請求先やタイム ゾーンは定義しません。参考文献:

使用サブスクリプションの種類

使用サブスクリプション タイプについて

使用量サブスクリプションタイプの構成

最新問題: 26

初期測定データ (IMD) をロードするときに実行されるルールを含めるように VEE グループを構成しています。

VEE グループは何と直接関係していますか?

- A. デバイスの種類
- B. コンポーネントの種類の測定
- C. デバイス構成タイプ
- D. 使用タイプ
- E. デバイスのタイプと測定コンポーネントのタイプ

Answer: [\(解答を表示する\)](#)

最新問題: 27

請求書の計算方法と請求書への印刷方法の詳細は何に含まれますか?

- A. 計算ルール
- B. 料金表
- C. ビル
- D. サービス契約
- E. 請求書セグメント

Answer: E ([メッセージを残す](#))

最新問題: 28

支払いイベントには何件の入札を含めることができますか?

- A. 支払いイベントごとに 1 つの入札
- B. 支払いが適用されるアカウントごとに 1 つの入札
- C. 送信された支払い形式ごとに 1 つの入札
- D. 支払いイベントの入札はなく、支払いセグメントのみ
- E. 支払いイベントの入札なし、支払いのみ

Answer: C ([メッセージを残す](#))

支払いイベントは、顧客または第三者から受け取った支払いトランザクションの記録です。支払いイベントには、支払いトランザクションを行うために使用される支払い形式である 1 つ以上の入札を含めることができます。たとえば、顧客は、2 つの異なる入札である現金

と小切手を使用して請求書を支払うことができます。入札には1つ以上の支払いセグメントを含めることができます。これは、特定のアカウント、サービス契約、または金融取引に適用される支払いの部分です。たとえば、小切手を2つの支払いセグメント(顧客が支払いを希望するアカウントごとに1つずつ)に分割することができます。支払いは、アカウントまたはサービス契約に対する支払いトランザクションの適用の記録です。支払いには1つ以上の支払い明細を含めることができます。支払い明細は、支払いによって作成または更新される個々の金融取引です。たとえば、支払いではクレジット金融トランザクションを作成し、オープンな借方金融トランザクションを更新できます。

他のオプションは、支払イベント、入札、支払セグメント、および支払の間の関係を反映していないため、不正確です。参考資料: 支払いイベント、入札、支払いセグメント、

【お支払いについて】

最新問題: 29

承認プロファイルは調整のどの側面を制御しますか?

- A. 現在および/またはペイオフ残高が調整の影響を受けるかどうか
- B. 調整の承認方法を制御します
- C. 調整を凍結する前に承認が必要な場合
- D. 調整でデフォルト設定された情報
- E. 調整を顧客の次の請求書に記載するかどうか

Answer: B (メッセージを残す)

Oracle Utilities Customer Cloud Serviceの承認プロファイルは、調整の管理と制御において重要な役割を果たします。具体的には、次の側面を担当します。

調整の承認方法を制御する (オプション B): 承認プロファイルは、調整の承認方法を決定するルールとプロセスを定義します。必要な承認レベルや、調整を承認する権限のある役割や個人など、調整が承認プロセスを受ける際のパラメーターと基準を確立します。

最新問題: 30

サービスポイントに関連する損失係数値に基づいて測定コンポーネントの損失調整済み kWhを導出するには、どの構成手順が必要ですか?

- A. サービス ポイント特性タイプ、係数、導出アルゴリズム、およびサービス量識別子 (SQI) を設定し、SQI と導出アルゴリズムを測定コンポーネント タイプに関連付け、特性値をサービス ポイントに関連付けます。
- B. SQI と導出アルゴリズムを設定し、アルゴリズムを測定コンポーネント タイプに関連付け、SQI をサービス ポイントに関連付けます。
- C. 係数と導出アルゴリズムを設定し、両方を測定コンポーネント タイプとサービス ポイントに関連付けます。
- D. サービス ポイント特性タイプと導出アルゴリズムを設定し、アルゴリズムを測定コンポーネント タイプに関連付け、特性値をサービス ポイントに関連付けます。

E. 係数と導出アルゴリズムを設定し、係数を測定コンポーネント タイプに関連付け、導出アルゴリズムをサービス ポイントに関連付けます。

Answer: B (メッセージを残す)

最新問題: 31

初期測定値が読み込まれるたびに重要な検証を実行するビジネス オブジェクトはどれですか？

A. D1-IMDRetry

B. D1-GenericIMDMain

C. D1-IMDSeeder

D. D1-IMDPREVEE

E. D1-IMDPeriod

Answer: C (メッセージを残す)

『Oracle Utilities Customer Cloud Service User Guides』によれば、D1-IMDSeeder ビジネス オブジェクトは、初期測定がシステムにロードされるたびに重要な検証を実行する役割を果たします¹。D1-IMDSeeder ビジネス オブジェクトは、初期測定データ (IMD) の次の側面を検証します。

IMD は既存の IMD の複製ではありません。

IMD は、同じ測定コンポーネントおよびサービス数量 ID の別の IMD と重複していません。

IMD には、測定コンポーネント ID、サービス数量 ID、測定単位、開始日、終了日などの必須フィールドがありません。

IMD には、システム内の既存の測定コンポーネントと一致する有効な測定コンポーネント ID があります。

IMD は、測定コンポーネントのサービス量識別子と一致する有効なサービス量識別子を有する。

IMD には、測定コンポーネントの測定単位と一致する有効な測定単位があります。

IMD には、システム内の事前定義された条件コードの 1 つと一致する有効な条件コードがあります。

IMD には、測定コンポーネントの有効日の範囲内にある有効な開始日と終了日があります。

IMD には、測定コンポーネントの間隔長と一致する有効な間隔長があります。

これらの検証のいずれかが失敗した場合、D1-IMDSeeder ビジネス オブジェクトは IMD を拒否し、エラー メッセージをログに記録します。拒否された IMD は、「初期測定データ エラー」画面 1 を使用して表示および修正できます。

質問にリストされている他のビジネス オブジェクトは、IMD の検証には関与しません。これらには次のようなさまざまな機能があります。

D1-IMDRetry: このビジネス オブジェクトは、D1-IMDSeeder ビジネス オブジェクト 2 によって以前に拒否された IMD の処理を再試行するために使用されます。

D1-GenericIMDMain: このビジネス オブジェクトは、IMD を汎用 XML ファイルからシステムにロードするために使用されます3。

D1-IMDPReVEE: このビジネス オブジェクトは、IMD を最終測定に変換する前に、IMD で事前検証、編集、および推定 (VEE) プロセスを実行するために使用されます。

D1-IMDPeriod: このビジネス オブジェクトは、開始日、終了日、間隔の長さなど、IMD の期間情報を格納するために使用されます。

参考文献:

初期測定データについて

初期測定データ処理を再試行する

汎用 XML ファイルからの初期測定データのロード

事前検証 編集 見積り(VEE)について】

[D1-IMDPeriod ビジネスオブジェクト]

有効な **1z0-996-22** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい 1z0-996-22 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **1z0-996-22** 試験問題集を提供しています。

GoShiken.com 1z0-996-22 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の

GoShiken.com 1z0-996-22 問題集をゲットする人はこちら:

<https://www.goshiken.com/Oracle/1z0-996-22-mondaishu.html> (**7030%OFF**問題集溶と正解付きで **30%w** 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: **32**

導出された値と最終測定値との関係を説明しているのはどれですか？

- A. 最終測定値には、同じ最終測定日/時間の他の値を表す複数の派生値を含めることができます。
- B. 派生値には、同じ初期測定日/時刻の他の値を表す複数の最終測定値を含めることができます。
- C. 最終測定値には、同じ最終測定日/時間の代替値を表す 1 つの派生値を含めることができます。
- D. 最終測定値には、同じ最終測定日/時間の初期測定値を表す 1 つの導出値を含めることができます。

Answer: A (メッセージを残す)

導出値は、式またはアルゴリズムを使用して最終測定から計算された値です。

これらは、ピーク需要、平均消費量、温度補正など、同じ測定のさまざまな側面を表すために使用されます。最終測定値には、日付と時刻が同じである限り、複数の派生値を関連付けることができます。たとえば、特定の時間の電力消費量の最終測定値から、同じ時間のピーク需要、平均需要、および力率の値を導き出すことができます。派生値は最終測定値とは別に保存されますが、それらは測定 ID と派生値のタイプによってリンクされています。派生

した値は、請求、レポート、分析などの下流処理に使用できます。参考：仕上がり寸法について、導出値について】

最新問題: 33

「スカラー詳細の取得」使用ルールを構成する場合、スカラー値を取得するために定義できる 3 つの属性はどれですか？ 3つお選びください。)

- A. 使用時間
- B. サービス数量識別子
- C. サービス ポイント ID
- D. デバイス ID
- E. 測定単位

Answer: A,C,D ([メッセージを残す](#))

最新問題: 34

使用量サブスクリプションに関して正しい 3 つの記述はどれですか？ 3つお選びください。)

- A. 使用量サブスクリプションには、親サービス ポイントまたは子サービス ポイントを含めることができます。
- B. 使用量サブスクリプションは、サービス ポイント使用量の一部のみを含むように構成できます。
- C. 使用量サブスクリプションには多くのサービス ポイントを含めることができます。
- D. 使用サブスクリプションは常にアカウントに関連付けられます。
- E. 使用量サブスクリプションにはサービス ポイントを 1 つだけ含めることができます。

Answer: ([解答を表示する](#)**)**

使用量サブスクリプションは、使用量を計算し、請求やその他の目的で割り当てる方法を定義するサービス ポイントの論理グループです1。使用量サブスクリプションには、使用量の計算方法に応じて、親サービス ポイントまたは子サービス ポイントを含めることができます2。使用量サブスクリプションは、パーセンテージや固定量など、サービス ポイント使用量の一部のみを含むように構成することもできます2。同じ使用グループに属している限り、使用サブスクリプションには多くのサービス ポイントを含めることができます1。使用サブスクリプションは、独立して作成することも、サービス契約に関連付けることもできるため、必ずしもアカウントに関連付けられているわけではありません1。前述したように、使用サブスクリプションには複数のサービス ポイントを含めることができます。参考資料: 使用量サブスクリプション、使用量サブスクリプションの維持、Oracle Utilities Customer Cloud Service - はじめに

最新問題: 35

価格比例配分の考えられる原因を正確に説明しているものは何ですか？

- A. 料金表のみの変更
- B. 請求係数のみの変更

- C. 料金表と請求係数のみの変更
- D. 料金バージョン計算グループのみの変更
- E. 料金バージョン計算グループと請求係数のみの変更

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 36

請求書計算ヘッダーでレート コンポーネントの複数の請求書明細が生成される原因は何ですか？

- A. 料金表と請求要素の変更
- B. 料金バージョン計算グループと請求係数の変更
- C. 請求係数の変更
- D. 料金バージョン計算グループの変更
- E. 料金表の変更

Answer: ([解答を表示する](#))

請求係数は、請求計算ヘッダー 1 内のレート コンポーネントの請求明細をグループ化するために使用される値です。請求係数は、使用契約、サービス契約、サービス ポイント、デバイス、測定コンポーネント、料金スケジュール、料金コンポーネント、カスタム アルゴリズム 2 など、さまざまなソースから導き出すことができます。請求書計算期間中に請求書係数が変更されると、システムは同じ料金コンポーネントに対して、それぞれ異なる請求書係数値を持つ複数の請求明細行を生成します¹。したがって、正解はCです。

ビルファクターの変化。参考文献:

請求要素について

請求要素の構成

最新問題: 37

金融取引のソースがキャンセルされると、どのような結果が生じますか？

- A. ソース金融トランザクションが削除され、新しい取消金融トランザクションが作成されます。
- B. 新しい取消金融トランザクションが作成されます。
- C. ソース金融トランザクションのステータスが「キャンセル」に変更されます。
- D. ソース金融トランザクションが削除されます。
- E. 変化はありません。

Answer: B ([メッセージを残す](#))

金融取引のソースがキャンセルされると、新しい取消金融取引が作成されます。取り消し金融トランザクションはソース金融トランザクションと同じ金額ですが、符号が反対です。取り消し金融トランザクションもソース金融トランザクションと同じソースを持ちますが、ステータスが異なります。ソースの金融トランザクションはシステムに残りますが、ステータスは「キャンセル」に変更されます。取り消し金融トランザクションは、口座残高およびその他の財務計算に対するソース金融トランザクションの財務的影響を取り消すために使用されます。参考資料: Oracle Utilities Customer Cloud Service Financial

最新問題: 38

新規: 電力会社は、住宅顧客向けに高度なメーター インフラストラクチャ (AMI) の展開を開始しています。当初の計画では、メーカーのデバイスを 3 つの異なるデバイス モデルで展開する予定です。顧客は、これらのデバイスとの通信にどのヘッドエンド システムを使用するかを決めていません。顧客の初期導入戦略に基づいて、既存の料金体系をサポートするようにデバイスを一貫して構成する必要があります。

この実装のデバイス タイプ管理データの設定を決定するための有効な考慮事項はどれですか？

A. 課金使用ルール

B. モデル番号

C. デバイスの製造元の日付

D. 有効なヘッドエンド システム、有効なデバイス構成タイプ、および電力サービス タイプ

Answer: D (メッセージを残す)

デバイス タイプは、タイプ 1 のすべてのデバイスに適用されるプロパティなど、デバイスのクラスに関する情報を定義します。AMI のロールアウトでは、デバイス タイプの管理データで次の側面を考慮する必要があります。

有効なヘッドエンド システム: ヘッドエンド システムは、デバイスと通信し、デバイスから測定データとイベント データを収集するシステムです²。デバイス タイプでは、フォールバック ヘッドエンド システムと、そのタイプのデバイスに使用できる有効なヘッドエンド システムのリストを指定する必要があります¹。これにより、顧客はニーズや好みに最も適したヘッドエンド システムを選択できるようになります。

有効なデバイス構成タイプ: デバイス構成タイプは、特定のタイプのデバイスに適用できる構成パラメータとコマンドを定義します³。デバイス タイプでは、そのタイプのデバイスに使用できるデバイス構成タイプの有効なリストを指定する必要があります¹。これにより、既存の課金料金をサポートするようにデバイスが一貫して正しく設定されるようになります。

電力サービス タイプ: サービス タイプは、商品、料金表、請求サイクルなど、顧客に提供されるサービスの特性を定義します⁴。デバイス タイプでは、そのタイプのデバイスに関連付けられている電力サービス タイプを指定する必要があります¹。これにより、システムはサービス タイプに基づいてデバイスの使用量と請求を計算できるようになります。参考文献:

1: デバイスの種類を理解する

2: ヘッドエンドシステム

3: デバイス構成の種類

4: サービスの種類

最新問題: 39

重要な検証ルールは、初期測定データ (IMD) の整合性を検証します。実装で新しい重要な検証を追加する必要がある場合、どこで構成しますか？

- A. IMD Seeder BO (D1-IMDSeeder) の新しいライフサイクル アルゴリズムとして
- B. IMD Seeder BO (DI-IMDSeeder) の前処理アルゴリズム内
- C. IMD Seeder BO (D1-IMDSeeder) のオプションとして
- D. IMD Seeder BO (D1-IMDSeeder) のスキーマ内
- E. IMD Seeder BO (D1-IMDSeeder) の検証アルゴリズム内

Answer: ([解答を表示する](#))

IMD Seeder BO (D1-IMDSeeder) は、初期測定データ (IMD) レコードの作成および更新に使用されます。これには、IMD レコードに対して重要な検証を実行するアルゴリズムを指定する「Validation」と呼ばれるシステム イベントがあります。実装で新しい重要な検証を追加する必要がある場合は、既存のアルゴリズムを変更するか、新しいアルゴリズムを作成して「検証」システム イベントに割り当てることができます。こうすることで、IMD Seeder BO が呼び出されるたびに新しい検証が実行されます。参考資料: Oracle Utilities Customer Cloud Serviceユーザー・ガイド、計算ルールの検証、クラウド・サービス実装ガイド

最新問題: 40

特定のサービス ポイントの使用量トランザクションを計算するには、使用量サブスクリプションが存在している必要があります。

使用受信者はどこで設定しますか？

- A. 使用サブスクリプション タイプ内
- B. デバイスタイプ内
- C. サービス ポイント タイプ内
- D. 測定コンポーネントタイプ内
- E. 使用ルール タイプ内

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 41

料金決定要因を作成する前に、外部システムまたはサービスプロバイダーとどの関係を確立する必要がありますか？

- A. 使用サブスクリプション
- B. 使用トランザクション
- C. 使用率
- D. 使用規則

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 42

クライアントには次の要件があります。

ご自身で太陽光発電設備を設置されるお客様も多くいらっしゃいます。これらの顧客が自社で使用するのに必要な量を超える電力を生成すると、余剰分を送電網に輸出できます。この世代を測定するために、特別なスカラー デバイスをインストールしました。これらのデバイスには、National Grid から生成されたエネルギー (輸出) と受信したエネルギー (輸入) を測定するための個別のレジスタがあります。どちらの読み取りも kWh 単位で保存されますが、インポートは減算的であり、エクスポートは消費的です。これらの特定の要件に合わせて測定コンポーネントのタイプを構成するには、どのソリューションを選択する必要がありますか？

- A. 2 つの異なるスカラー デバイス (1 つはインポート用、もう 1 つはエクスポート用) にリンクされる新しい測定コンポーネントを作成するための 1 つの新しい測定コンポーネントタイプを作成します。
- B. 1 つのスカラー デバイスにリンクされる 2 つの測定コンポーネント (1 つはインポート用、もう 1 つはエクスポート用) を作成するために、1 つの新しい測定コンポーネントタイプを作成します。
- C. 2 つのサービス ポイントを作成します。1 つは減算インポート用、もう 1 つは消費エクスポート用です。
- D. 2 つの新しい測定コンポーネントタイプ (1 つは減算インポート用、もう 1 つは消費エクスポート用) を作成して、1 つのスカラー デバイスにリンクされる 2 つの測定コンポーネントの作成を有効にします。

Answer: D ([メッセージを残す](#))

最新問題: 43

導出された値と最終測定値との関係を説明しているのはどれですか？

- A. 最終測定値には、同じ最終測定日/時間の初期測定値を表す 1 つの導出値を含めることができます。
- B. 派生値には、同じ初期測定日/時刻の他の値を表す複数の最終測定値を含めることができます。
- C. 最終測定値には、同じ最終測定日/時刻の他の値を表す複数の派生値を含めることができます。
- D. 最終測定には、同じ最終測定日付/時刻の代替値を表す 1 つの派生値を含めることができます。

Answer: A ([メッセージを残す](#))

最新問題: 44

基本パッケージ使用トランザクション ビジネス オブジェクトは、D2-UsageTransaction によって表されます。使用量計算エンジンまたはプロセスは、このビジネス オブジェクトで使用量の詳細を計算します。

これに基づいて、使用量の計算プロセスに影響を与える 3 つの構成領域はどれですか？ (3 つお選びください。)

- A. 使用規則
- B. VEE ルール
- C. TOU マップ
- D. 係数オーバーライド

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 45

請求書が「保留中」状態から「完了」状態に変化するときに、プラグインされている場合にアルゴリズムが実行される順序を正しく説明しているものは何ですか？

- A. サービス契約タイプ - 請求前完了。サービス契約タイプ - 請求完了。顧客クラス - 請求前完了。顧客クラス - 請求書の完了。顧客クラス - 請求後の完了
- B. 顧客クラス - 請求前完了。顧客クラス - 請求書の完了。サービス契約タイプ - 請求前完了。サービス契約タイプ - 請求後の完了
- C. 顧客クラス - 請求前完了。サービス契約タイプ - 請求前完了。顧客クラス - 請求書の完成。サービス契約タイプ - 請求完了。顧客クラス - 請求後の完了
- D. サービス契約タイプ - 請求前完了。顧客クラス - 請求前完了。サービス契約タイプ - 請求完了。顧客クラス - 請求書の完了。顧客クラス - 請求後の完了
- E. サービス契約タイプ - 請求前完了。顧客クラス - 請求前完了。サービス契約タイプ - 請求完了。顧客クラス - 請求書の完了。サービス契約タイプ - 請求後の完了。顧客クラス - 請求後の完了

Answer: E ([メッセージを残す](#))

アルゴリズムは、データの検証、値の計算、アクションのトリガーなど、システム内のさまざまな機能を実行するユーザー定義のロジックです¹。アルゴリズムは、請求完了前、請求完了中、請求完了後など、請求プロセスのさまざまな時点で組み込むことができます²。請求書が「保留中」状態から「完了」状態に変化するときにアルゴリズムが実行される順序は、アルゴリズムのタイプとアルゴリズムが関連付けられているエンティティによって決まります²。この質問に関連するアルゴリズムのタイプは次のとおりです。

請求前完了: このアルゴリズム タイプは、請求完了プロセスが開始される前に実行されます。これは、保留中の請求書 2 に対して検証、調整、またはその他のアクションを実行するために使用できます。

請求書完了: このアルゴリズム タイプは、請求書完了プロセス中に実行されます。これを使用して、請求セグメント、請求明細、請求係数などの請求計算結果を変更できます²。

請求後完了: このアルゴリズム タイプは、請求完了プロセスの終了後に実行されます。これは、通知の送信、文書の生成、金融取引の作成など、完了した請求書に対する最終アクションを実行するために使用できます²。

これらのアルゴリズム タイプをアタッチできるエンティティは次のとおりです。

サービス契約タイプ: このエンティティは、請求頻度、使用量計算グループ、料金スケジュール、請求サイクルなどのサービス契約の特性と動作を定義します³。

顧客クラス: このエンティティは、デフォルトの住所タイプ、デフォルトの連絡先タイプ、デフォルトの支払い方法、デフォルトの請求書形式など、顧客の特性と行動を定義します。請求書が「保留中」状態から「完了」状態に変化するときにアルゴリズムが実行される順序は次のとおりです2:

まず、サービス契約タイプに関連付けられた請求前完了アルゴリズムが実行されます。

次に、顧客クラスに関連付けられた請求前完了アルゴリズムが実行されます。

3 番目に、サービス契約タイプに関連付けられた請求完了アルゴリズムが実行されます。

4 番目に、Customer クラスに関連付けられた Bill Completion アルゴリズムが実行されます。

5 番目に、サービス契約タイプに関連付けられた請求後完了アルゴリズムが実行されます。

6 番目に、顧客クラスに関連付けられた請求後完了アルゴリズムが実行されます。

したがって、正解は E です。サービス契約タイプ - 請求前完了。顧客クラス - 請求前完了。サービス契約タイプ - 請求完了。顧客クラス - 請求書の完了。サービス契約タイプ - 請求後の完了。顧客クラス - 請求後の完了。参考文献:

アルゴリズム

請求アルゴリズムについて

サービス契約の種類について

【顧客クラスの理解】

最新問題: 46

金融取引作成アルゴリズムに関して正しい 3 つの記述はどれですか? (3つお選びください。)

- A. 総勘定元帳の詳細は金融トランザクションに対して常に存在する必要があるため、総勘定元帳の詳細の作成方法を制御します。
- B. ペイオフバランスにどのような影響を与えるかを制御します。
- C. 総勘定元帳エントリを作成するかどうか、および作成する方法を制御します。
- D. 金融取引がいつ請求書に反映されるかを制御します。
- E. 現在の残高にどのような影響を与えるかを制御します。

Answer: B,C,D ([メッセージを残す](#))

有効な 1z0-996-22 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい 1z0-996-22 試験問題集! GoShiken.com が最新の 1z0-996-22 試験問題集を提供しています。

GoShiken.com 1z0-996-22 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com 1z0-996-22 問題集をゲットする人はこちら:

<https://www.goshiken.com/Oracle/1z0-996-22-mondaishu.html> (7030%OFF問題集溶と

正解付きで 30%w 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 47

請求書セグメントに複数の請求書計算ヘッダーが含まれる原因は何ですか？

- A. 複数のレートバージョン計算グループ
- B. 請求期間の対象となる複数の読み取り予定日
- C. 請求係数レベルでの按分
- D. 請求セグメントの対象となる複数のサービス契約
- E. 計算ルールレベルでの按分

Answer: A (メッセージを残す)

請求セグメントは、特定のサービス契約またはサービス ポイントに関連する料金と調整のグループです。請求書セグメントには、計算グループを請求書セグメントに適用した結果である 1 つ以上の請求書計算ヘッダーを含めることができます。請求書計算ヘッダーには、請求書に表示される個々の料金と調整である 1 つ以上の請求書計算行を含めることができます。請求書セグメントに複数の料金バージョン計算グループが適用されている場合、請求書セグメントには複数の請求書計算ヘッダーを含めることができます。料金バージョン計算グループは、サービス契約に割り当てられた料金バージョンに基づいて料金を計算するためのルールを含む計算グループです。請求期間中に料金変更があった場合、または請求セグメントの対象となる異なる料金バージョンを持つ複数のサービス契約がある場合、請求セグメントは複数の料金バージョンを持つことができます。各料金バージョンは、請求書セグメント内に個別の請求書計算ヘッダーを生成します。他のオプションは、請求書セグメント内に複数の請求書計算ヘッダーが発生しないため、正しくありません。請求期間の対象となる複数の読み取り予定日は、使用数量と請求係数に影響しますが、請求計算ヘッダーの数には影響しません。請求係数レベルまたは計算ルール レベルでの按分は、料金と調整の計算に影響しますが、請求計算ヘッダーの数には影響しません。請求セグメントの対象となる複数のサービス契約は、請求セグメント レベルに影響しますが、請求計算ヘッダー レベルには影響しません。参照: 請求書セグメント、請求書計算ヘッダー、料金バージョン計算グループ

最新問題: 48

顧客の初期測定データ (IMD) はインポートされており、測定コンポーネント ポータルを通じて表示できますが、最終測定ステータスではありません。

IMD が可決されたと何が想定できますか？

- A. 重要な検証
- B. サムチェックの検証
- C. 高/低チェック検証
- D. 乗数チェックの検証
- E. クリティカル検証、高/低チェック検証、およびサムチェック検証

Answer: D (メッセージを残す)

最新問題: 49

デバイスには、消費量、需要、またはその他の値を測定する 1 つ以上の測定コンポーネントがあります。

測定コンポーネントの 2 つの属性をリストしているのはどれですか？

- A. チャンネル乗数とチャンネル ID
- B. チャンネル ID とバッジ番号
- C. シリアル番号とバッジ番号
- D. モデルとシリアル番号
- E. メーカーとモデル

Answer: A (メッセージを残す)

測定コンポーネントは、データが受信されシステムに保存される単一点です。測定コンポーネントは、1 つまたは複数の測定コンポーネントを持つデバイスに関連付けることができます。

仮想」または「スタンドアロン」。デバイスに関連付けられていないことを意味します。測定コンポーネントには、測定コンポーネントのタイプ、デバイス構成、VEE グループ、スカラーまたは間隔クラスなど、その特性を定義するさまざまな属性を持つことができます。測定コンポーネントに固有の属性のうちの 2 つは次のとおりです。

チャンネル乗数: チャンネル乗数は、デバイスから受信した測定データを正しい測定単位に調整するために使用される値です。たとえば、デバイスでは消費量が立方フィートで測定されているが、システムでは消費量が立方メートルで保存されている場合、単位を変換するためにチャンネル乗数が使用されます。

チャンネル ID: チャンネル ID は、デバイスまたはヘッドエンド システムによって測定コンポーネントに割り当てられる一意の識別子です。これは、デバイスから受信した測定データをシステム内の対応する測定コンポーネントと照合するために使用されます。

他のオプションは、次の理由により、測定コンポーネントの正しい属性ではありません。

チャンネル ID とバッジ番号: バッジ番号はデバイスの属性であり、測定コンポーネントではありません。これは、製造元またはユーティリティによってデバイスに割り当てられる一意の識別子です。デバイスの履歴と位置を追跡するために使用されます。

シリアル番号とバッジ番号: シリアル番号もデバイスの属性であり、測定コンポーネントではありません。これは、メーカーによってデバイスに割り当てられる一意の識別子です。デバイスのモデルと仕様を識別するために使用されます。

モデルとシリアル番号: モデルとシリアル番号はどちらもデバイスの属性であり、測定コンポーネントではありません。これらは、デバイスの製造元と仕様を識別するために使用されます。

メーカーとモデル: メーカーとモデルもデバイスの属性であり、測定コンポーネントではありません。これらは、デバイスのブランドとタイプを識別するために使用されます。

参考文献:

部品の測定について

コンポーネントの測定

アプリケーション内では、操作可能なデバイスは資産またはコンポーネントになる可能性があります。

コンポーネントに関して正しい 2 つの記述はどれですか? (2つお選びください。)

- A. コンポーネントはアセットにアタッチされます。
- B. コンポーネントには、その位置とステータスを追跡する性質があります。
- C. コンポーネントは場所にインストールできます。
- D. コンポーネントはアセットのクラスではありません。
- E. コンポーネントには仕様を含めることはできません。

Answer: A,C (メッセージを残す)

Oracle Utilities Customer Cloud Serviceでは、コンポーネントは資産に関連して特定の特性を持っています。コンポーネントに関する 2 つの真実の記述は次のとおりです。

コンポーネントが資産に接続される (オプション A): コンポーネントは、別のデバイス (通常は資産) に物理的に接続されるデバイスまたはオブジェクトです。例としては、通信リレーや、アナログメーターに取り付けてスマートグリッドに接続できるコンポーネントなどがあります。コンポーネントは常に別のデバイスに関連付けられており、インストールまたは場所の点で独立して存在することはできません。

コンポーネントは場所にインストールできます (オプション C): コンポーネントは資産にアタッチされますが、特定の場所にインストールできます。コンポーネントのインストールは、本質的には、コンポーネントがアタッチされているアセットのインストールです。したがって、コンポーネントは、関連する資産を通じて間接的にインストールされる場所を持ちます。

参考文献:

アセットとコンポーネントについての Oracle ドキュメント: アセットについて。

Oracle Utilities Customer Cloud Serviceの新機能に関するOracleドキュメント: Oracle Utilities Customer Cloud 21Cの新機能。

Valid 1z0-996-22 Dumps shared by GoShiken.com for Helping Passing 1z0-996-22 Exam! GoShiken.com now offer the **newest 1z0-996-22 exam dumps**, the GoShiken.com 1z0-996-22 exam **questions have been updated** and **answers have been corrected** get the **newest** GoShiken.com 1z0-996-22 dumps with Test Engine here: <https://www.goshiken.com/Oracle/1z0-996-22-mondaishu.html> (70 Q&As Dumps, **30%OFF Special Discount: Freepdfdumps**)